新型コロナウイルス感染症に対する信用保証制度

（セーフティネット保証５号）

様式例集

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ５号 | 通常の様式例 |  |
| １つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合【兼業①】営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合 | 様式第５－（イ）－① | P2 |
| 【兼業②】主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合 | 様式第５－（イ）－② | P3 |
| 【兼業③】指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えている | 様式第５－（イ）－③ | P4 |
| 認定基準緩和の様式例 |  |
| １つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合【兼業①】営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合 | 様式第５－（イ）－④ | P5 |
| 【兼業②】主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合 | 様式第５－（イ）－⑤ | P6 |
| 【兼業③】指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えている | 様式第５－（イ）－⑥ | P7 |
| 創業者等運用緩和の様式例 |  |
| １つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合【兼業①】営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合 | ①最近１か月と最近３か月比較 | 様式第５－（イ）－⑦ | P8 |
| ②令和元年12月比較 | 様式第５－（イ）－⑧ | P9 |
| ③令和元年10-12月比較 | 様式第５－（イ）－⑨ | P10 |
| 【兼業②】主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合 | ①最近１か月と最近３か月比較 | 様式第５－（イ）－⑩ | P11 |
| ②令和元年12月比較 | 様式第５－（イ）－⑪ | P12 |
| ③令和元年10-12月比較 | 様式第５－（イ）－⑫ | P13 |
| 【兼業③】指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えている | ①最近１か月と最近３か月比較 | 様式第５－（イ）－⑬ | P14 |
| ②令和元年12月比較 | 様式第５－（イ）－⑭ | P15 |
| ③令和元年10-12月比較 | 様式第５－（イ）－⑮ | P16 |

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－①

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－①） 　　　　　　　　　 　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記売上高等 Ｂ－Ａ Ｂ ×100　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 減少率　　　　％ Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等　　　　　　　　　　 　　 　　　　　円（注３）　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の売上高等　　　　　　　　 　　 　　　　　円 (注３） |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　 |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |

様式第５－（イ）－②

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－②） 　　　　　　 　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　 　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　 　　　　 　私は、　　　　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　　　　　　％ Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 Ｂ ×100 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の減少率　　 　　　　　　　 　％Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等 主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の売上高等　　　主たる業種の売上高等　　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　　　円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　 |

（注１）本様式は、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－③

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－③） 　　　　　　　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。売上高等（１）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合 　　Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 割合　　　　％ 　　 Ｄ ×100 　　　Ａ：申込時点における最近３か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　円　　　　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　円　　Ｄ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の全体の売上高等　　 　 　　　　　 　　 円（２）企業全体の売上高等の減少率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　減少率　　　％　　　　　Ｄ－Ｃ　　　　　　Ｄ　×100　　　　　　　　　　　　　　　Ｃ：Ａの期間の全体の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円Ｄ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の全体の売上高等　　　　　　　　　　　　　円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　　 |

（注１）本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－④

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－④） 　　　　　　　　　 　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記売上高等（イ）最近１か月間の売上高等　　 減少率　　　　％（実績） Ｂ－Ａ Ｂ ×100 　 Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　円　 Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　 減少率 ％（実績見込み） （Ｂ＋Ｄ）－（Ａ＋Ｃ） Ｂ＋Ｄ ×100 　Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　　　　　　　　　 　　 円　 Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等　　　　　 　　 円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　 |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |

様式第５－（イ）－⑤

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑤） 　　　　　　 　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　　　 　私は、　　　　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記売上高等（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　　　　％ 　　Ｂ－Ａ 　　 Ｂ ×100　 　　　　 　　　　　　　　　　　　全体の減少率　　 　　　　　 　％ 　　　Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　　主たる業種の売上高等　　　　　円　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　全体の売上高等　　　 　　　　円　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年１か月間の売上高等　　主たる業種の売上高等　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　 　全体の売上高等　　　 　　　　円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　主たる業種の減少率　　　　　％（実績見込み）（Ｂ＋Ｄ）－（Ａ＋Ｃ）　　　　　　　　　 　　　 Ｂ＋Ｄ ×100　　　　 全体の減少率 　 　　　　　％（実績見込み）Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　　　　　主たる業種の売上高等　　　　　円 　　 　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 　全体の売上高等　 　　　 　　　円Ｄ：Ｃの期間に対応する前年の２か月間の売上高等　主たる業種の売上高等　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　 全体の売上高等　　 　　　　　円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　 |

（注１）本様式は、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑥

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑥） 　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。売上高等（１）前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の売上高等の減少額等の割合（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 割合　　 　　　％ 　　　Ｂ－Ａ 　　 Ｃ ×100Ａ：申込時点における最近１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　円　　　　　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　円　　　　　Ｃ：Ａの期間に対応する前年の１か月間の全体の売上高等　　　　 　　 　　 円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　　　　　　　　　　　　　 割合　　 　　　％ 　　　　（Ｂ＋Ｅ）－（Ａ＋Ｄ） 　　 Ｃ＋Ｆ ×100Ｄ：Ａの期間後２か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等　　　　　　　　円Ｅ：Ｄの期間に対応する前年の２か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　円Ｆ：Ｄの期間に対応する前年の２か月間の全体の売上高等　　　　　　　　　　　　円（２）企業全体の売上高等の減少率（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　 減少率 　　 　％ 　　　Ｃ－Ｇ 　　 Ｃ ×100 Ｇ：Ａの期間に対応する全体の売上高等 　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　 円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　　　　　　　　　　　　　　減少率　　　　％　　　　　　（Ｃ＋Ｆ）－（Ｇ＋Ｈ） 　　Ｃ＋Ｆ ×100Ｈ：Ｇの期間後２か月間の全体の見込み売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　 |

（注１）本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑦

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑦） 　　　　　　　　　 　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　　　 　私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記売上高等　　（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　減少率　　　　％（実績） Ｃ－Ａ Ｃ ×100 　 Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　円　 Ｂ：Ａの期間前２か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 　　Ｃ：最近３か月間の売上高等の平均　 　　　　　　　　　　　　　　　　円 （Ａ＋Ｂ） ３ |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　 |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑧

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑧） 　　　　　　　　　 　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　 　　　私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記 売上高等（イ）最近１か月間の売上高等　　 減少率　　　　％（実績） Ｂ－Ａ Ｂ ×100 　 Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　円　 Ｂ：令和元年１２月の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　 減少率 ％（実績見込み） 　 （Ｂ×３）－（Ａ＋Ｃ） 　　 　　Ｂ×３　　　　×100 　Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　　　　　　　　　 　　 円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　 |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑨

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑨） 　　　　　　　　　 　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　 　　　私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。記売上高等（イ）最近１か月間の売上高等　　 減少率　　　　％（実績） Ｃ－Ａ Ｃ ×100 　 Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　円Ｂ：令和元年１０月から１２月の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円Ｃ：令和元年１０月から１２月の平均売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　　　　　Ｂ ３ 　　（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　　　　　　　　減少率 ％（実績見込み） 　 Ｂ－（Ａ＋Ｄ） 　　　Ｂ　　　×100　　　　　Ｄ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　　　　　　　　　 　　 円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　　 |

（注１）本様式は、１つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（注３）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑩

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑩） 　　　　　　 　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　 　　 　私は、　　　　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記売上高等（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　　　　　％ 　　Ｃ－Ａ 　　 Ｃ ×100 　　　　　　　　　　　　　　　 　全体の減少率　　 　　　　　　 　％Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　主たる業種の売上高等　　　　　　円全体の売上高等　　　 　　　　　円Ｂ：Ａの期間前２か月の売上高等 　　　　　　　 主たる業種の売上高等　　　　　　円 　　 　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　 全体の売上高等　　　 　　　　　円Ｃ：最近３か月間の売上高等の平均　　　　　　　主たる業種の売上高等　　　　　　円（Ａ＋Ｂ） 　　 　　 ３ 　　　 　　　　　　　　　　　　　全体の売上高等　　　　　　　 　円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　　 |

（注１）本様式は、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑪

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑪） 　　　　　　 　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　 　　私は、　　　　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記売上高等（イ）最近１か月間の売上高等　 　主たる業種の減少率　　　％（実績） Ｂ－Ａ Ｂ ×100　　　　　　　　　　　　　　　　 　全体の減少率　 　　　 　％（実績） 　 Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　主たる業種の売上高等　　　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　全体の売上高等　　　　　　　　　円　 Ｂ：令和元年１２月の売上高等　　　　　　　　　主たる業種の売上高等　　　　　　円　　　　　　　　　　　　　　　　　　　全体の売上高等　　　　　　　　　円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　　主たる業種の減少率 ％（実績見込み）（Ｂ×３）－（Ａ＋Ｃ）　　　　　　　　　Ｂ×３　　　　×100　　　　　 全体の減少率 　　　 ％（実績見込み） 　Ｃ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　　　　主たる業種の売上高等 円　 　　　　　　　　　　　　　　　全体の売上高等 　　 円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　 |

（注１）本様式は、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑫

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑫） 　　　　　　 　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　 　　　私は、　　　　　　　　　　業（注２）を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注３）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記売上高等（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　主たる業種の減少率　　　％（実績） Ｃ－Ａ Ｃ ×100　　　　　　　　　　　　　　　　 　全体の減少率　　　　　　％（実績） 　 Ａ：申込み時点における最近１か月間の売上高等　主たる業種の売上高等　　　　　　円　 　　　　　　　　　　　　　　　　　全体の売上高等 　　　 　　　　　円Ｂ：令和元年１０月から１２月の売上高等　　　　主たる業種の売上高等　　　　　　円　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全体の売上高等　　　　 　　　 　円Ｃ：令和元年１０月から１２月の平均売上高等　　主たる業種の売上高等　　　　　　円 　Ｂ　 　　 ３　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　全体の売上高等 　　　 　　　　　円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　　主たる業種の減少率 ％（実績見込み） Ｂ－（Ａ＋Ｄ） 　　 　 　　　Ｂ　　　×100　　　　　　　　　 全体の減少率　　　　　　　％（実績見込み）　 Ｄ：Ａの期間後２か月間の見込み売上高等　 　　 主たる業種の売上高等　　　　　　円　　 全体の売上高等 　　　 　　　　　円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　 |

（注１）本様式は、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑬

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑬） 　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　 　　　私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。売上高等（１）最近３か月間の企業全体の売上高等の平均に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の最近１か月間の売上高等の減少額等の割合 　　　Ｃ－Ａ　　 　（Ｄ＋Ｅ）／３　×100 　　　　　　　　　 割合　　 　　　％Ａ：申込時点における最近１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　 　 　　　　　　円Ｂ：Ａの期間前２か月の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　 　　　 　　　　　　円Ｃ：最近３か月間の指定業種に属する事業の売上高等の平均 　　　　 　　　　　円　　　　Ａ＋Ｂ　　　　　３Ｄ：Ａの期間に対応する企業全体の売上高等 　　　　　　　　　 　 　 　　　　　　円Ｅ：Ｂの期間に対応する企業全体の売上高等　 　　　 　　　　　　　 　　 円（２）企業全体の売上高等の減少率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 減少率　 　　　％　　　Ｆ－Ｄ　　　　Ｆ　×100　　　　　　　　Ｆ：最近３か月間の企業全体の売上高等の平均　　　　　　 　　　　 　　 円　　　　　Ｄ＋Ｅ　　　　　　３ |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　　 |

（注１）本様式は、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑭

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑭） 　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　 　　　私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。売上高等（１）令和元年１２月の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の最近１か月間の売上高等の減少額等の割合（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 割合　　 　　　％ 　　Ｂ－Ａ 　　 Ｃ ×100 　　Ａ：申込時点における最近１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　円　　　　Ｂ：令和元年１２月の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　円　　　Ｃ：令和元年１２月の企業全体の売上高等　　　　　　　　　　　　 　　 　　 円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み 　　　 （Ｂ×３）－（Ａ＋Ｄ）　　 　　　　　　　　　　　　 割合　　 　　　％ Ｃ×３ 　×100Ｄ：Ａの期間後２か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等　　 　 　　　　　　円（２）企業全体の売上高等の減少率（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 減少率　 　　　％ 　　Ｃ－Ｅ 　　 Ｃ ×100 　　 Ｅ：Ａの期間に対応する企業全体の売上高等　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　円　　（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み 　　　 （Ｃ×３）－（Ｅ＋Ｆ）　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　減少率　 　　　％ 　　Ｃ×３ ×100　　　Ｆ：Ｅの期間後２か月間の企業全体の見込み売上高等　　　　　　　　　　 　 　　　　　　円　　　 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　　 |

（注１）本様式は、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（イ）－⑮

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－⑮） 　　　　　　　　　　　　年　　月　　日　小林市長　宮原　義久　殿申請者住　所　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話番号（　　　　）　　－　　　　　　　　 　　　私は、表に記載する業を営んでいるが、令和２年新型コロナウイルス感染症の発生の影響に起因して、下記のとおり、　　　　　　　　　　（注２）が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で、最近１年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。　売上高等（１）令和元年１０月から１２月の企業全体の平均売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種（以下同じ。）に属する事業の最近１か月間の売上高等の減少額等の割合（イ）最近１か月間の売上高等 　　（ Ｂ／３）－Ａ　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　 割合　　 　　　％ 　　　　Ｃ／３ 　×100 　　Ａ：申込時点における最近１か月間の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　円　　　　Ｂ：令和元年１０月から１２月の指定業種に属する事業の売上高等　　　　　　　　　　円　　　Ｃ：令和元年１０月から１２月の企業全体の売上高等　　　　　　　　 　　 　　 円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み 　　　　Ｂ－（Ａ＋Ｄ）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 割合　　 　　　％ 　　Ｃ　 ×100Ｄ：Ａの期間後２か月間の指定業種に属する事業の見込み売上高等　　　　　　　　　　円（２）企業全体の売上高等の減少率（イ）最近１か月間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 減少率 　　　　％ 　　Ｃ／３－Ｅ　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 Ｃ／３　×100 Ｅ：Ａの期間に対応する企業全体の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（ロ）最近３か月間の売上高等の実績見込み　　　　　　　　　　　　　　 減少率 　　　　％ 　　　 Ｃ－（Ｅ＋Ｆ） 　　　Ｃ　　　×100Ｆ：Ｅの期間後２か月間の企業全体の見込み売上高等　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 第　　　　　　　　　号　令和　　年　　月　　日申請のとおり相違ないことを認定します。（注）本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　認定者　　　小林市長　宮原　義久　　　　　　 |

（注１）本様式は、業歴３か月以上１年１か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合で、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。